ガスクロマトグラフ質量分析計修理仕様書

１　修理概要

水質管理室で使用しているガスクロマトグラフ質量分析計について、試料測定時、「245:Front ｲﾝｼﾞｪｸﾀｰﾌﾟﾗﾝｼﾞｬｰｴﾗｰ」と表示され、測定が停止する事態が頻繁に起こっている。このエラーによりオートサンプラーが使用できず、測定できないといった影響が出ているため、正常な測定が実施できるよう修理を行うもの。

２　履行期間

契約日から令和４年（2022 年）11 月４日まで

３　修理場所

熊本市中央区水前寺六丁目２番 45 号

熊本市上下水道局　本庁舎　２階　水質管理室　第 1GC-MS 室

４　修理対象機器

ガスクロマトグラフ質量分析計：JMS-Q1500GC（日本電子株式会社製）

・ガスクロマトグラフ：Agilent 7890B（ｱｼﾞﾚﾝﾄ・ﾃｸﾉﾛｼﾞｰ株式会社製）

・質量分析計：MS-60030BU（日本電子株式会社製）

・オートサンプラー：Agilent 7693A（ｱｼﾞﾚﾝﾄ・ﾃｸﾉﾛｼﾞｰ株式会社製）

５　修理内容

（１）オートサンプラーの内、インジェクターモジュール（型番:G4513A）を交換すること。
　　なお、交換品はオーバーホール品でもかまわない。

（２）交換品を設置した後、正常に稼働することを確認すること。

６　その他

（１）交換によって不要になった部品は受注者が無償で引き取り、処分すること。

（２）本業務により別途修理が必要と認められた場合は、直ちに発注者に報告し、その後の対応を協議すること。

（３）受注者の責任による機器の故障や破損は受注者で賠償するものとする。

（４）本仕様書に定めのない事項については、両者で協議のうえ決定するものとする。

（５）受注者は、業務上知り得た事について、他人に公表、貸与又は使用してはならない。